

北海道オリジナル 甘くて美味しいぶどう新品種「GHC1」

長所 Advantages

- ・糖度が高く酸度は低く、食味が優れる
- ・しいなが極めて小さく食べやすい果実である

短所 Disadvantages

- ・裂果が発生しやすい



品種名	果房形	果皮色	着粒密度	香り	種子の有無
GHC1	円筒	青黒	極密	フォクシー	痕跡
キャンベルアーリー	円筒	青黒	やや密	フォクシー	有
デラウェア	円筒	濃紫赤	密	なし	有*

*ジベレリン処理で種なしになる

品種名	収穫期	果房重 (g)	果粒重 (g)	糖度 (Brix%)	酸度 (g/100ml)	裂果程度 (0~5)
GHC1	9月中~下旬	229	3.3	17.8	0.62	0.8
キャンベルアーリー	9月下旬~10月上旬	404	5.1	15.7	0.75	0.4
デラウェア	9月上~中旬	162	2.2	18.8	0.87	0.1

注) 中央農試露地栽培での2007~2013年の平均

特徴 Characteristics

- ・交配 : 「キャンベルアーリー」×「サフォークレッド」
- ・収穫期は9月中下旬で、「キャンベルアーリー」と同時期から1週間程度早い
- ・果房、果粒の大きさは「キャンベルアーリー」より小さく「デラウェア」より大きい
- ・果実の風味や色は「キャンベルアーリー」に似ているが、糖度が高く酸味が少ない
- ・無核化のためのジベレリン処理は不要である



「GHC1」

「キャンベルアーリー」

普及 Dissemination

- ・果実が密着して裂果する恐れがあるので摘粒を行って下さい
- ・耐寒性がやや弱いので、冬の枝下ろしを行って下さい
- ・普及対象地域 本道のぶどう栽培地域
- ・普及見込み面積 20ha

連絡先 Contact

中央農業試験場
作物開発部 作物グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp